

'08 水中ロボットコンベンション in 東京辰巳国際水泳場

”水中ロボコン in 辰巳'08”

2008年11月1日(土)

主催	水中ロボコン推進会議、東京辰巳国際水泳場指定管理者 日本管財・コナミスポーツグループ、(社)日本船舶海洋工学会、IEEE/OES 日本支部、MTS 日本支部
後援	江東区教育委員会、(独)海洋研究開発機構、テクノオーシャン・ネットワーク、東京大学生産技術研究所海中工学研究センター、東京大学海洋アライアンス、東京海洋大学海洋工学部
協力	アクアモデラーズミーティング、(株)キュー・アイ、(株)日本潜水機ほか

<必ずお読みください>

- ◆このプログラムは※傷害保険の被保険者証を兼ねます。一時退場後に再入場される際には受付にお示しください。
- ◆プールサイドは土足禁止です。指定の場所で下足し、靴は配布のレジ袋に入れてお持ちください。
- ◆プールサイドに荷物置場を設けていますが、盗難等の責任は負いかねますので、貴重品は各自で管理してください。
- ◆お子様をお連れの方は、プール内への転落に十分注意してください。
- ◆見学者はプールサイド周辺の施設および立入禁止指定区域には立入らないでください。
- ◆トイレは2階観覧席および1階ロビー付近にあります。
- ◆プールサイドでは飲食禁止です。レストランやロビーをご利用ください。なお、観覧席は使用できません。近隣(辰巳駅方面)にコンビニエンスストアがあります。飲食店は新木場駅周辺にあります。
- ◆ゴミは必ずお持ち帰りください。
- ◆館内は全面禁煙です。
- ◆作品と会場遠景の写真・ビデオの撮影、ブログ等での公開は可能ですが、顔のアップについては相手の承諾を得てください。当日、水泳講習が行われる隣のサブプール側の撮影は禁止します。
- ◆水中デモンストレーションが終了する 15:30 より撤収作業を順次開始しますので、あらかじめご承知おきください。

※傷害保険について

- 入場者は、本プログラムを所持することで、本イベント(会場、開催時間)内における事故等について所定の傷害保険が適用されます。
- 本イベント(会場、開催時間)内において事故が発生した場合は、速やかに主催者までお申し出ください。なお、イベント終了時、退場時以降は対象外となります。

●企画内容:

内 容	場 所
水中ロボット競技と展示 (自律型水中ロボット AUV、アクアバイオロボット、水中グライダー、水中ラジコンほか)	ダイビングプール メインプール
学生チーム対抗リモコン水中ロボット競技 (ケーブル式水中ロボット ROV)	メインプール
わくわく体験操縦 (ROV、水中ラジコン)	メインプール
さかなクンと魅惑の深海トークショー (さかなクン(東京海洋大学客員准教授)、 田代省三(元潜水船パイロット、JAMSTEC 広報課長))	ステージ
Mr.マサックのサイエンスショーで楽しく遊ぼう (Mr.マサック:五所川原農林高等学校全日制課程教諭)	ステージ
ものづくり体験教室! (手づくりでペットボトル潜水艦をつくろう!)	窓側・奥
海とロボットの絵画展示 (「ハガキで描こう海洋の夢」、「ぼくの／わたしの設計した水中ロボット」、「海底世界一周ノーチラス号コンテスト」より)	窓側・手前
グッズ、書籍等の販売・展示	窓側・手前

●タイムテーブル

時刻	ダイビングプール	メインプール		プールサイド	
		東側(水深 1.5m)	中央部(水深3m)	ステージ	窓側
11:00				開会式	
11:20	競技 (フリースタイル)	体験操縦 (ラジコン)	競技 (ROV 予選)		工作教室
12:00			体験操縦 (ROV)	Mr. マサック サイエンスショー	12:10
12:30	競技 (AUV)	競技 (ラジコン)			工作教室
13:10				さかなクン トークショー	
13:50	競技 (フリースタイル)	体験操縦 (ラジコン)	競技 (ROV 決勝)		
14:30			体験操縦 (ROV)	Mr. マサック サイエンスショー	工作教室
15:00	競技 (AUV)	競技 (ラジコン)			
15:30		体験操縦 (ラジコン)		表彰式・閉会式	
16:00				終了	

参加作品・出店リスト

●ケーブル式ロボット(ROV)

(株)キュー・アイ	「Delta 100R」、ROV 競技用に無償貸し出し
(株)グローバル環境ソリューション	「Explore」、体験操縦も可
東京大学生産技術研究所(浦研)	ROV「RTV」(三井造船製)、体験操縦用(D1 ウニほか)

●自律型水中ロボット(AUV)

東京大学生産技術研究所(浦研)	「Tuna-sand」(D3 中谷武志ほか) 「HAL ウラボ」(M1 山田卓慶ほか) 「T-pod」(M2 船津拓也)
九州工業大学(石井研)	「AquaBoxIII」(D2 江里口優ほか) 「Twin-Burger」(D2 武村泰範ほか)
東京海洋大学(近藤研)	「KOLABOT」(B4 岡山健次ほか)

●水中グライダー

JAMSTEC SF 倶楽部	ペットボトル製水中グライダー「DeepDiver8」
大阪府立大学(有馬研)	主翼独立制御型水中グライダー「ALEX」

●アクアバイオロボット

九州工業大学(石井研)	「Amphibious Multi link Mobile Robot」(M1 松尾貴之ほか)
東京工業大学(広瀬研)	ヘビ型ロボット「ACM-R5」
UE 村工房	ペンギン型ロボット『メカ閣下』

●その他水中ロボット・研究紹介

東京工業大学(広瀬福島研)	係留型観測ロボット「AnchorDiver」(M1 上田紘司)
(有)擬人機工芸	「水中ブルくる」(開発仮称) 教材・ホビー用
岡山商科大学付属高校	「おろち」(工業技術同好会 高1 近藤祐一、指導教諭 小山 実)
鹿児島大学(竹内研)	「淡水中の電磁波伝播に関する研究」の紹介(M2 宮園慎一)

●水中ラジコン模型

RC 艦隊	潜水調査船「よみうり号」、アクアレーサー「フリッパー」
Y_D_Dock	「ENTERPRISE NCC-1701-A」、「宇宙戦艦ヤマト」、アクアレーサー「Delta Flyer」
鈴木幹雄	「潜水Q_Square」
今江 望	バチスカーフ「トリエステ号」、「テルスター11号」
トム	「はるしお改」、「ガトー級」、「ミゼットサブ」、「Jr.707」、「おやしお型」、「よみうり号」、「白鯨」、「白イルカ」
Taka袋	海底軍艦「轟天号」
雲山	「U ポート VIII C」
海人党	「はるしお」、アクアレーサー「7-Eleven」
ヒロ。	「ノーチラス」、アクアレーサー「痛レーサー」
DEN	「ネプチューン改」
J.Amano	「伊-601 富嶽」、「サンダーバード4号」
かめきち	「サブマリン707」
矢崎	「アルファ級」
RN	「おやしお」、スペースシャトル「アトランテイス」
Hiro	「マラコット」

●出店・展示

海洋研究開発機構	生物研究用 AUV/UROV「PICASSO」実機展示、AUV「うらしま」1/5 模型展示 グッズ・DSゲーム・書籍の販売
日本ラジコン潜水艦普及委員会	書籍・DVD の販売
双葉電子工業(株)	ロボット用コマンド式サーボの紹介
(株)グローバル環境ソリューション	商品紹介・体験操縦
東京小澤ファンクラブ	小澤さとるボツ原稿即売会
(株)エス・イー・エー	自律型水中環境モニタリングロボット「REMUS」紹介
三井造船(株)	AQUA EXPLORER 2000、R-one 模型展示

●海とロボットの絵画展示

「ハガキで描こう海洋の夢」	主催: 海洋研究開発機構
「ぼくの／わたしの設計した水中ロボット」	主催: 東京大学生産技術研究所(浦研究室)
「第4回海底世界一周ノーチラス号デザインコンテスト(N-con 2008)」	主催: N-con 実行委員会 後援: 文部科学省及び海洋研究開発機構

絵画等の展示エリア

手荷物置き場

JAMSTEC
科学技術展示
PICASSO

うらしま

工作教室

AUV展示

手荷物置き場

作品
搬入口

見学者
入場ルート

GEEST

ROV競技

ROV競技

目標物

● 設置型水中TV

水中ラジコン
競技、体験操縦
アクアレース

ROV競技水面

(水深 3 m)

(水深 1.5 m)

AUV 操縦場所

水中窓

コンパネ

着水
揚収

ステ

AUVコース

沈降競技
目標物

ダイバ
水中TV

AUVコース

(水深 5 m)

水中窓

中央指令室 大会本部

水中ラジコン展示

アクアバイオ展示

受付

観客トイレ(2F)

観客入場口(2F)